

2020年11月20日

久留米商業高等学校の生徒さんが当金庫取引先取材しました。

筑後信用金庫（理事長 江口 和規）は、久留米商業高等学校経営科学科の3年生18人が当金庫取引先の企業を訪問し、企業新聞を制作する授業に協力しました。

久留米商業高等学校では、地元企業の調査・発表をとおして、生徒に「勤労観・職業観」や「コミュニケーション能力」を身につけさせたい、地元企業を調査しその内容を「企業新聞」という形で全校生徒に周知することで、地元企業を身近に感じてほしいという目的で企業新聞制作の授業を行っておられます。当金庫はその趣旨に賛同し、高校生に地元企業を知ってほしいと協力している次第です。

令和2年10月29日（木）、同校第3学年、経営科学科の生徒18名が3名毎6グループに分かれ、当金庫取引先6社を訪問し、社長さんへのインタビューを行いました。

生徒達は、事前に訪問企業についてHPなどを手掛かりに、社長さんへの質問事項を準備し、インタビューに臨みました。社会人に求められること、経営していくうえでの苦勞や喜びなど、高校生活では接することのない、中小企業の社長さんと直接話をすることができました。

担当の先生から、生徒はみんな充実した時間だったようで満足した笑顔で帰ってきました、との報告をいただきました。

ご対応いただいた各取引先の社長さんの方々からも、「若い高校生と話をすると、こちらも元気になるね」と喜んでいただきました。

当金庫は、今後の地域経済発展には、地域の将来を支える地元の高校生との関わりが不可欠であると考え、これからも地元高等学校との連携事業を推進して参ります。

ご協力いただいた取引先の皆様に感謝申し上げます。

- 有限会社東亜商会 様
- 山一産業株式会社 様
- プレットサンフーズ株式会社 様
- 木原ハイテック株式会社 様
- 株式会社ナカイ 様
- 株式会社モリサキ 様

【インタビューする久留米商業高等学校の生徒さん】



＜山一産業(株)山本社長様とのインタビュー＞



＜プレットサンフーズ(株)大久保社長様とのインタビュー＞

以上

照会先:企業サポート部 0942-33-2106